

(2) 住宅の所有関係

本県の住宅の所有関係は、持家の割合は昭和 53 年から年々減少が続き、昭和 58 年から全国平均を下回っており、平成 5 年の 55.9%から平成 30 年には 44.4%まで減少している。また、平成 30 年で全国の 61.2%と比べると 16.8%の差となっている。これに対し、借家の割合は平成 25 年までは増加し続けたが、平成 30 年には平成 25 年の 49.8%から 0.3%減少し、49.5%となっている。これは全国の 35.6%よりも 13.9%高く、大都市圏並みの割合となっている。

持家率が減少している理由としては、30 代から 40 代の世帯の持家率で、全国に比べて約 20%の格差があり、この世代での持家の取得が進んでいないことが考えられる。

住宅の所有関係の推移

(単位：戸)

		平成 5 年		平成 10 年		平成 15 年		平成 20 年		平成 25 年		平成 30 年	
		全国	沖縄										
居住世帯のある住宅数	総数	40,773,300	380,500	43,922,100	414,200	46,862,900	465,000	49,598,300	504,400	52,102,200	537,300	53,616,300	577,000
	持家	24,376,200 (59.8%)	212,800 (55.9%)	26,467,800 (60.3%)	228,900 (55.3%)	28,665,900 (61.2%)	243,100 (52.3%)	30,316,100 (61.1%)	253,000 (50.2%)	32,165,800 (61.7%)	258,100 (48.0%)	32,801,500 (61.2%)	255,900 (44.4%)
	借家	15,691,000 (38.5%)	166,200 (43.7%)	16,730,000 (38.1%)	180,200 (43.5%)	17,166,000 (36.6%)	216,400 (46.5%)	17,770,000 (35.8%)	245,700 (48.7%)	18,518,900 (35.5%)	267,500 (49.8%)	19,064,700 (35.6%)	285,900 (49.5%)

(注) 1. 「住宅・土地統計調査」(総務省統計局)による

2. () 内の数値は総数に対する割合

年代別住宅の所有関係

(単位：世帯)

		全世帯		29歳以下		30～39歳		40～49歳		50歳以上	
		全国	沖縄	全国	沖縄	全国	沖縄	全国	沖縄	全国	沖縄
主世帯		53,616,300	577,000	3,630,000	28,300	5,626,200	64,400	8,490,600	92,600	32,019,400	309,000
	持家	32,801,500 (61.2%)	255,900 (44.4%)	231,900 (6.4%)	2,000 (7.1%)	2,020,500 (35.9%)	10,800 (16.8%)	4,919,900 (57.9%)	30,300 (32.7%)	24,552,900 (76.7%)	196,200 (63.5%)
	借家	19,064,700 (35.6%)	285,900 (49.5%)	3,389,500 (93.4%)	25,700 (90.8%)	3,592,400 (63.9%)	52,500 (81.5%)	3,556,300 (41.9%)	61,400 (66.3%)	7,416,100 (23.2%)	109,100 (35.3%)

(注) 1. 「平成 30 年住宅・土地統計調査」(総務省統計局)による

2. () 内の数値は主世帯の総数に対する割合